

BOUSAI ART PROJECT 2023大賞展 作品募集

すみだ向島の解決すべき課題を
魅力的な個性と捉えて表現する
「防災アートプロジェクト」
作品を募集します！

北條工務店となり展示風景: 防災アートプロジェクト大賞展2022年 大賞受賞者/水野櫻子 “Violent Silence”

【募集作品数】 大賞1点（グループでの応募も可）

【賞金】 10万円

【展示会場】 無料提供 「北條工務店となり」東京都墨田区東向島3-22-10

【会期】 2023年10月26日（木）～29日（日）10:00～21:00

【応募締切】 2023年8月7日（月）23:00まで

主催 NPO法人向島学会

共催 すみだ向島EXPO2023実行委員会

向島学会HP
www.mukojima.org



【応募資格】（以下の3つすべてに当てはまる者）

- ・防災、まちづくり、アートに関心がある者（表現方法不問）
- ・応募者向けのオンライン講座を受講できる者(無料YOU TUBE)
- ・大賞に選考された場合、1年間向島学会の会員として活動できる者
(年会費5000円、学生会員1000円)

【応募方法】

応募者向けのオンライン講座の内容（防災×まちづくり×アート）を踏まえ、企画応募書と過去の作品のデータをpdfで提出する。

オンライン講座



応募書類提出先

tamaibumaru@gmail.com



【作品規格】

他者を不快にさせない作品内容を原則とする。また、政治、宗教活動を目的としないもの。

【審査発表】

8月15日（火）12:00～、向島学会のHPにて大賞者を発表する。

審査員：向島学会理事を中心とした各専門家

すみだ向島地域の、解決すべき課題を魅力的な個性として捉え表現するコトを、「防災アートプロジェクト」と名づけませんか？

すみだ向島地域は、防災まちづくりにアートを導入した先進地域です。2000年に行われた、まちを舞台とした複合イベント、向島博覧会の開催を契機に、向島に移り住んだアーティスト・クリエイター達は、防災とまちとアートを緩やかに結び、地の利を活かした表現を自発的に行ってきました。この表現活動は20年以上の時を経て、まちの魅力的な個性となっています。向島学会は、これらの活動の「プラットフォーム」として、防災とまちづくりとアートに関する講座やイベント事業に取り組んできました。

防災活動は、昨今の未曾有の災害を受け、想定外の災害に備える方策が求められています。防災アートプロジェクトは、その方策の一つとして防災にアートを導入する試みでもあります。防災+アートによる想像性は、有事の際も思考を止めず諦めずに最善を尽くすことに繋がる可能性があると考えられるからです。

2023年は関東大震災から100年の節目の年でもあります。防災アートプロジェクト大賞は、自由な発想の作品が創出され、この地域独自の表現分野が確立されることを期待します。

「BOUSAI ART PROJECT 2023大賞展」 発起人・森脇環帆



整理番号	
------	--

NPO 法人 向島学会
理事長 北條 元康 殿

防災アートプロジェクト 2023大賞展 企画応募書

(以下、年は西暦で記載してください)

企画応募書作成日： 年 月 日

応募者情報(必須)

応募者名 (団体の場合は団体名)	
職業、所属	
連絡先	〒 電話： E-mail：

企画の概要(必須)

企画の名称	
企画の内容 (着目した課題 と、表現方法を示 して下さい。100 0字以内)	

イメージ図	
-------	--

想定する主な来場者（必須）

--

応募者の略歴および業績（団体申請の場合は企画の実質的な責任者の氏名・略歴・業績を記載してください。）（必須）

略歴 年/月	業績 年/月

予算概要 ※他の助成金、入場料金が発生する場合のみ記入。（単位：千円、千円未満は切捨て）

また、当該賞金を使用する場合にはその額を含めて下さい。

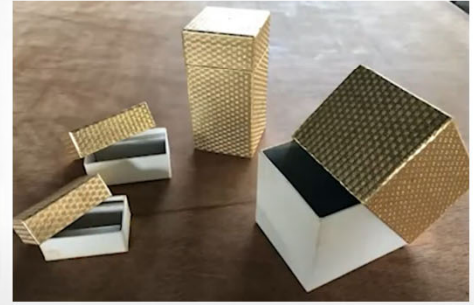
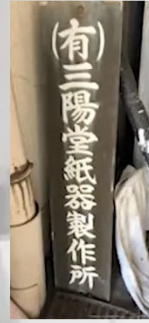
収入項目	金額 (千円)	支出項目	金額 (千円)
合計	万円	合計	万円

「企画応募書」提出先 tamaibumaru@gmail.com (森脇)

・企画応募書と過去の作品を PDF でお送りください。PDF 名には応募者の名前をつけて下さい。

提供会場「北條工務店となり」

- 住所 東向島3-22-10
- 昭和40年（1963年）建築
- 1階 171㎡



元紙器の製作工場でした



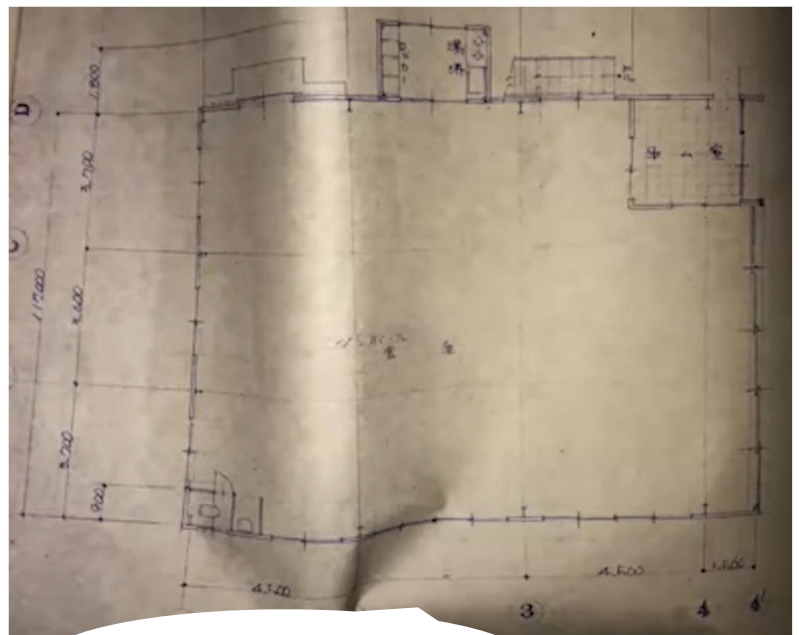
会場内部



会場間口



これまでの展示例



古図面